

天覧山から多峯主山へ～春のハイキング ♪



**6月17日の土曜日、前日までの梅雨空から一気に晴れて絶好のハイキング日和
…とりたい所ですが、ちょっと「暑すぎた」感あり。本日の御一行様は、伊藤、栗田、
久保田、濱田の4名。西武池袋線の所沢から車窓を楽しんでいると、飯能まで程な
くして到着します。飯能駅から静かな街並みを歩いて行くと、先ず武蔵野七福神が
お出迎え。そして天覧山の麓にある能仁寺へ。あじさいも歓迎して下さいました。**



いよいよ天覧山への上りになります。標高195mの山で、登山口の能仁寺からは30分程度で頂上に達する気軽に登れる山…ガイドの久保田さんの「お言葉」ですが、山は山…そうは簡単に登らせてくれません。小学生の頃、遠足で登った山だなあ…そんな気持ちで登って行くと階段の段差が高く、鎖場ありで、中々手ごわい！



元々は、徳川第五代将軍綱吉公の生母桂昌院が羅漢像を寄進したことから羅漢山と呼ばれていました。確かに途中で、岩に彫られた羅漢さんがいらっしゃいました。その後、明治天皇が軍の演習をこの山から視察したことから天覧山と呼ばれるようになりました。



**低山と言っても、頂上からの眺望は「素晴らしい」の一言！ 雲の合間に富士山を、
そして西武ドームも、都心のビル群も眺めることができました。**



**近くにいたおじさんにシャッターを押して頂
いたのですが、二枚ともこの通り「天覧山頂
上」の標識は写っておらず・・・ザンネン！**



ここから一旦下って、隣の多峯主山(とうのすやま 標高271m)まで足を延ばしました。ご覧の通り、下りも簡単ではありません！ そして、やっと頂上に到着！





頂上では皆さん記念写真のラッシュ！ 我らもここでお昼にして乾杯しました！

カメラマンは、いつものように写っていません！



**鳥のさえずりが聴こえる静寂な林を歩いて下山しました。都心から遠く
ありませんが、自然がとても豊かでした。駅の近くで恒例の反省会をして、
飯能始発の電車に揺られて「春のハイキング」はお開きとなりました。**

2023. 6. 17 (日)

報告&写真撮影：濱田 豊